

全校スキー教室せまる！

後期後半が始まり2週間が経ちました。今年の冬は、現在のところ、平成18年から19年にかけての暖冬と同様に少ない積雪（2007.1.24の角館の積雪は8センチ）で、八兵衛山スキー場でのスキー学習はできませんでした。それでも幸いなことに、グリーンパークは手入れの行き届いた芝生で覆われており、少しの積雪でも、スキーの足慣らしをすることができました。例年と違い、斜面での足慣らしができない状態での全校スキー教室となりますので、当日は、足慣らしから始め、徐々に難易度を上げていくという流れで、スキー学習を安全に楽しく進めていくことができるようにサポートをお願いします。なお、全校スキー教室のねらいは、次の3点です。

- ①雪国ならではのスポーツに親しみ、体力の増進を図る。
- ②安全に気を配り、集団行動の約束や公共の場でのマナーを守って行動する。
- ③スキー技術の向上を図るとともに、スキーの楽しさを味わわせる。



例年と違い、八兵衛山スキー場やグリーンパークでは、足慣らしをすることはできませんでしたが、「今年のような暖冬であっても、スキーができるたざわこスキー場」という恵まれた環境の下で、雪国特有のスポーツの楽しさを体全体で味わう機会にしたいと願っています。体調を万全に整えてスキー教室当日を迎えられるよう、うがい手洗い等、健康管理についてもよろしくをお願いします。

お世話になります！

スキー教室でご協力いただきます。ご難儀をおかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

〈保護者等協力者〉



青山昌宏さん (A.Kさん, A.Rさん) 渡部和成さん (W.Yさん, W.Hさん)
小林琢磨さん (K.Kさん, K.Rさん)
大澤栄太郎さん (O.Nさん, O.Aさん, O.Sさん)
青山 淳さん (A.Hさん) 堀井英和さん (H.Yさん, H.Kさん)
戸澤博之さん (T.Mさん) 戸澤光弥さん (T.Mさん)

〈角館スキー連盟〉

黒沢賢一さん 小松好彦さん 真光善幸さん 金谷幹雄さん 新山 仁さん

非行防止・健全育成標語募集 (主催：仙北地区少年保護育成委員会)

標記の作品募集において、仙北市内の小中学校から寄せられた全483点の作品の中から、優秀賞2点（小・中）、優良賞7点（小5点、中2点）の中、4年生のT.Sさんの作品が、小学校優良賞に輝きました。今後、仙北市広報にも掲載されるとのことです。受賞した作品は下記の通り、みんなで大事にしたい心がけです。

【小学校の部】

○優良賞

4年 T.Sさん 『あいさつは みんなをえがおに するまほう』

口座振替9回目です（最終） 準備をお忘れなく！

2月3日(月)が学校納金口座振替の第9回（最終）引き落とし日です。「ついうっかり残高不足で…。」というケースがあるようです。今回は、一律1,970円となっています。どうか通帳を確認の上、学校納金への準備をお願いします。なお、振替手数料が、お子様1人につき1回10円がかかります。申し訳ありませんが、その分も入金くださるよう合わせてお願いします。

うちどく ～『家族で読書』カードより～

- 「ありのずかん」：おしりには、どくがあるとはおもいませんでした。
【アリは、いろいろな仕事を分担してみんなで協力していました。力をあわせると、小さい体でも大きなものを運べていました。】
1年 W. Y
- 「おさるのジョージチョコレート工場へ行く」：こうじょうの人たちをたすけて、ジョージはえらいと思いました。
【バナナクリームチョコを食べながらだけど、早い仕事をしていて、さすがジョージだなと思いました。】
2年 A. H
- おじいちゃんが亡くなって、ネロがおじいちゃんの絵をかいていたのが心にのこりました。
【一生懸命に生きるネロの姿に涙しました。いつの時代に読んでも涙してしまう物語です。】
2年 O. R
- むかしのえらい人やせつめいがあつて、じだいをしることができる本でした。
【今やF1のエンジンにも使用されているホンダをつくった本田宗一郎さんは素晴らしいと思います。】
3年 K. A
- わたしは「こわいオオカミのはなしをしよう」という本を読みました。自分の子どものわがままをきいてあげるお父さんがやさしいなあと思いました。そのお父さんが話してくれたお話もおもしろかったです。
【お父さんが話してくれるオオカミの話と、男の子の現実の時間を行ったり来たりして進んでいく本で、おもしろかったです。】
4年 A. R
- 「14ひきのあきまつり」を読んで、かくれんぼをしていて、6ひきめのろっくんがまいごになってしまっても、ずっとさがすのがいいと思いました。
【いつもとは違う視点で世界を見ることは、自分の考えをいろいろなところから見直すことができる一つの手段だと思いました。】
4年 I. A
- 「パンやのくまちゃん」：とちゅうでくまちゃんがねらわれたけれど、すぐになかよくなってパンをいっしょに食べたりして、いいなあと思いました。
【「月に行った夢を見たねこのお話」：目が覚めたら、なんとそこはクッションの上。新しいクッションが、よっぽど気に入ったんですね。】
4年 T. S
- 「サクカたんてい団」を読みました。特に面白かったのは、事けんをかき決するところです。また読みたいと思いました。
【家では、あまり本を読む機会がないのですが、これからも子どもと本を読むきっかけ作りをして、いっしょに読みたいと思います。】
4年 T. R
- わたしは、世界ではじめてテディベアをつくった人、マルガレーテ・シュタイフの本を読みました。手や足が不自由でもがんばっていてすごいと思いました。
【図書館で借りてきた本をそれぞれ読みました。一緒にいる時間が普段なかなかとれないので、有意義な時間を過ごすことができて良かったです。】
4年 H. N
- 「捨て犬・未来と子犬のマーチ」という本を読みました。保護されていた犬たちに里親が見つかってよかったなあと思いました。
【「雪の女王」を読みました。カタカナを覚えるのが苦手でしたが、計算のない子どもの心は、すばらしいことだと思いました。】
5年 I. A
- ぼくは「プレイボール」を見て、助け合って試合に勝つていうのがすごいと思いました。
【「野球って、やっぱり楽しいよな…」と最後に思いました。勉強や学校生活でも、自分が考えを変えて、何でも楽しいと思える子どもになってもらいたいです。それが、成長につながると思います。】
5年 T. I
- 「真田幸村」という本を読んで、私はビックリしました。（それは、真田軍が）徳川軍を手玉にとる大活躍をしたからです。
【（同じ本を読んで）とっても読みやすく、スピード感があり、分かりやすい解説でした。】
5年 T. M
- ぼくは、初めて小説を読んで、本の読み方や感じ方は、いろいろあるんだなと思いました。他にもいろいろな本を読んでみたいです。
【子どもの頃に読んだ本など、大人になってもまだ覚えていて、とても勉強になっています。これからも読みたいし、子どもたちにもいろいろな本を読んでもらいたいです。】
6年 K. R
- 私は「さかさ町」という本を読みました。さかさ町の全てがさかさまということがおもしろいと思ったし、特に心に残っているのは家です。屋根が下になっていて、見た時はとてもおどろきました。他の外国の方が書いた本を読んでもみたいです。
【「だいこんのおと」という本を読みました。学校の先生からの宿題で、「だいこんはどんな音がするか？」という課題で、畑からぬく音、食べた時にする音、切った時の音など、楽しい宿題だなあと思いました。実際にやると、他の野菜も違う音がするんだろうなあ…と思いました。】
6年 T. M

